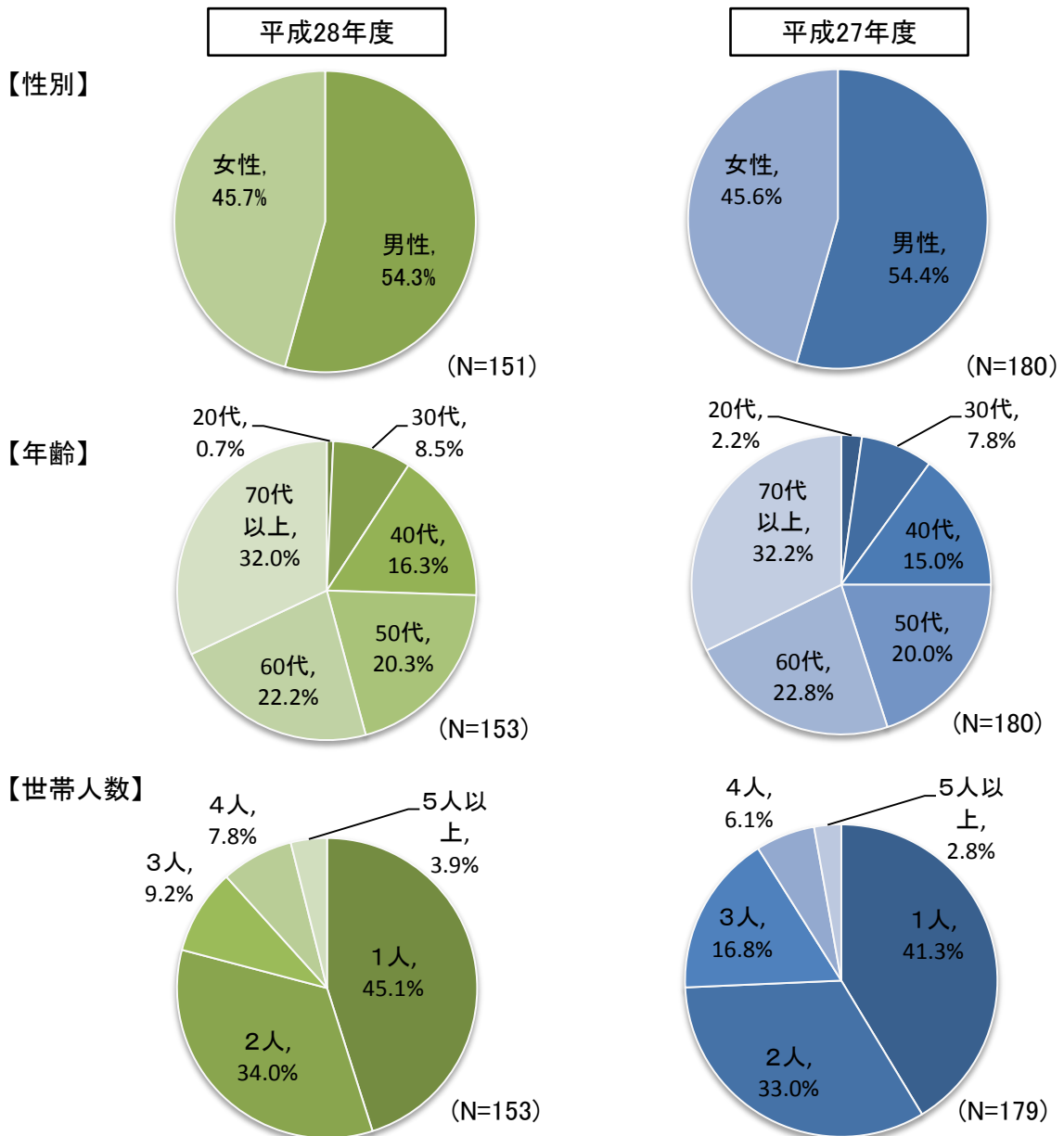


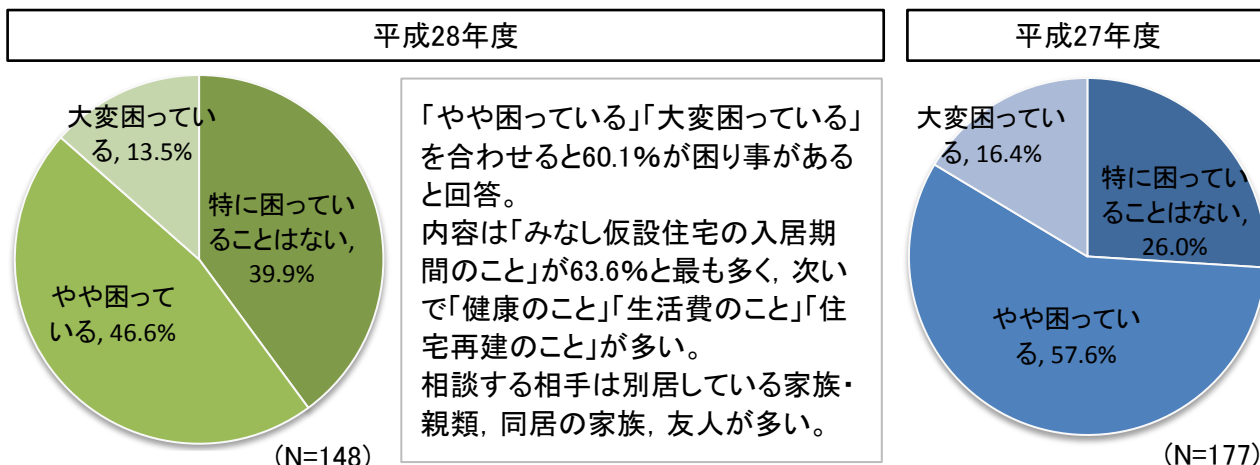
もりおか暮らしのアンケート 集計結果

対象	盛岡市内のみなし仮設住宅(民間賃貸住宅借り上げ・市営住宅・県営住宅・国家公務員宿舎・雇用促進住宅)に入居中の世帯において、世帯の意見を代表する方、又は世帯主(主たる生計維持者)の方	
年度	平成28年度	平成27年度
対象数	269世帯	304世帯
回答数	153世帯	180世帯
回答率	56.9%	59.2%
実施期間	平成28年11月2日～11月19日	平成27年10月9日～10月28日
調査方法	郵送, 原則無記名	郵送, 原則無記名

回答者の属性

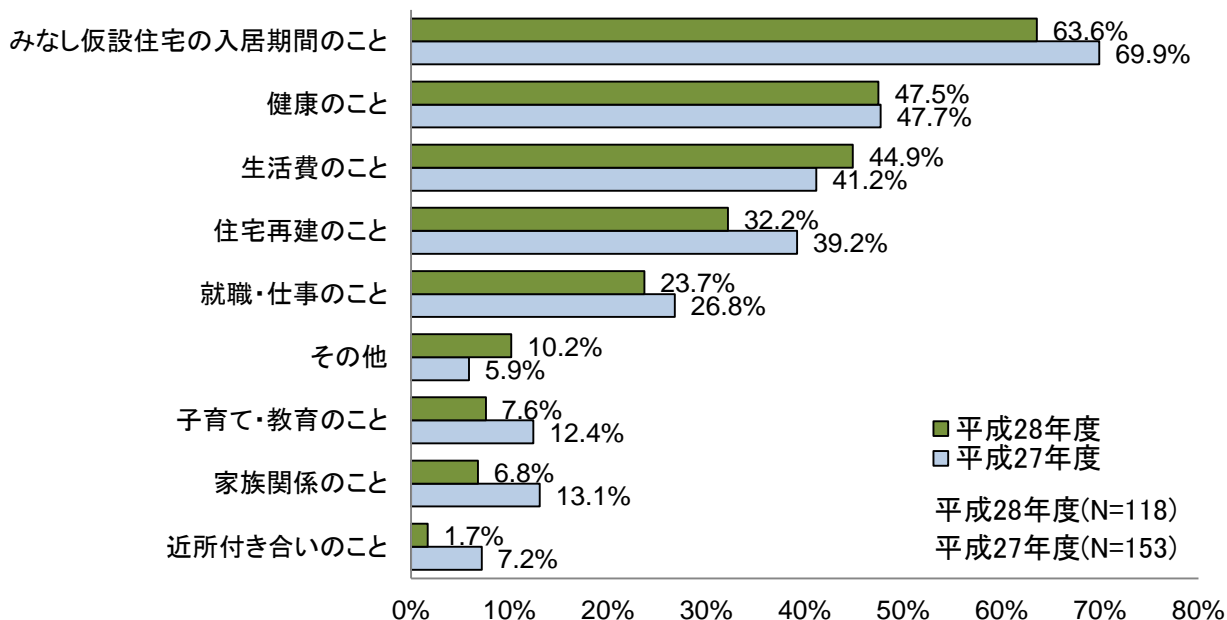


◆問1 あなたの暮らしの状況を教えてください。



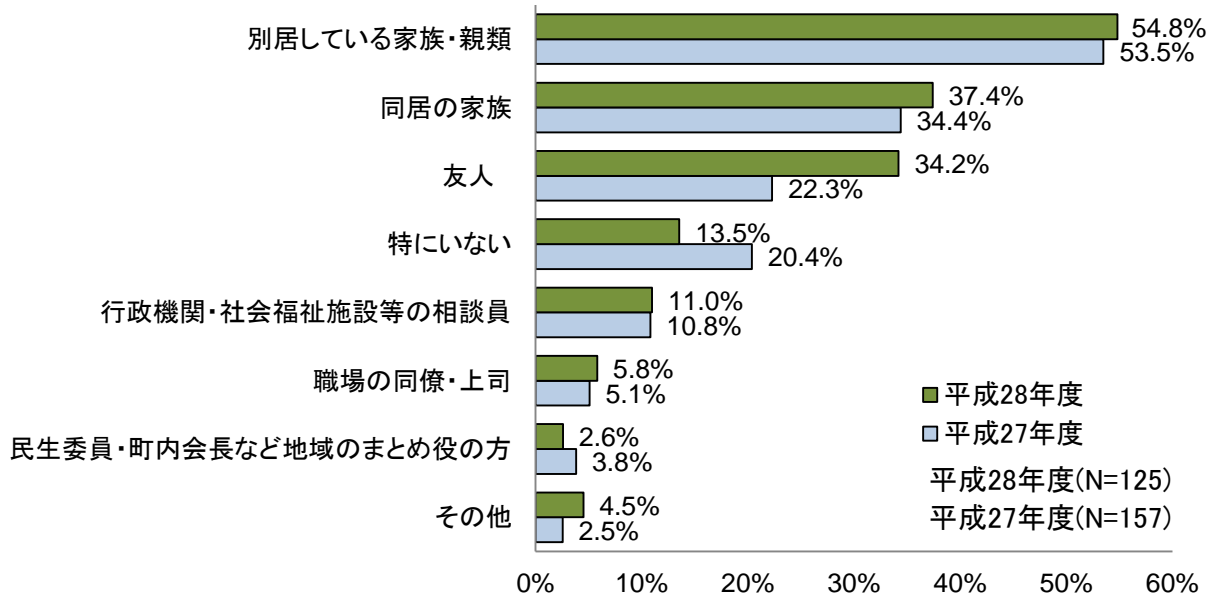
〔問1で「やや困っている」「大変困っている」と回答した方にお伺いします。〕

問1-1 現在の困り事や心配事は何ですか？(複数回答)

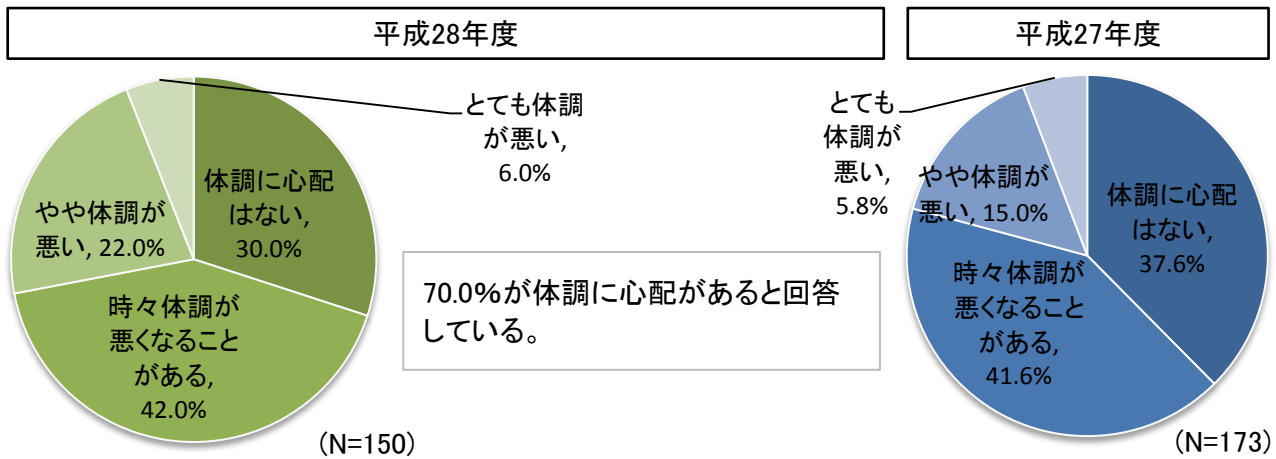


〔問1で「やや困っている」「大変困っている」と回答した方にお伺いします。〕

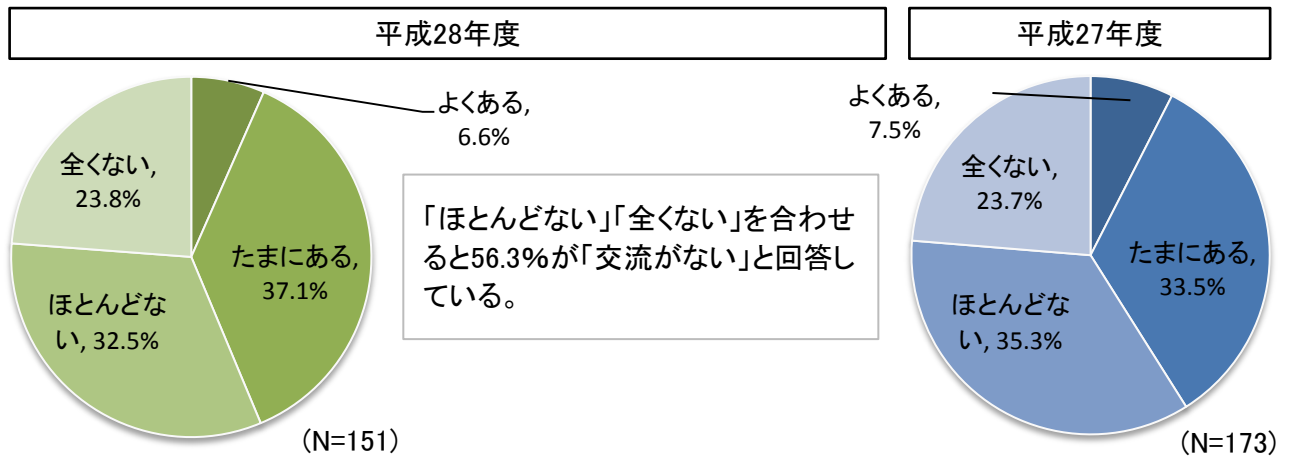
問1-2 生活上の困り事や心配事を相談する相手は誰ですか？(複数回答)



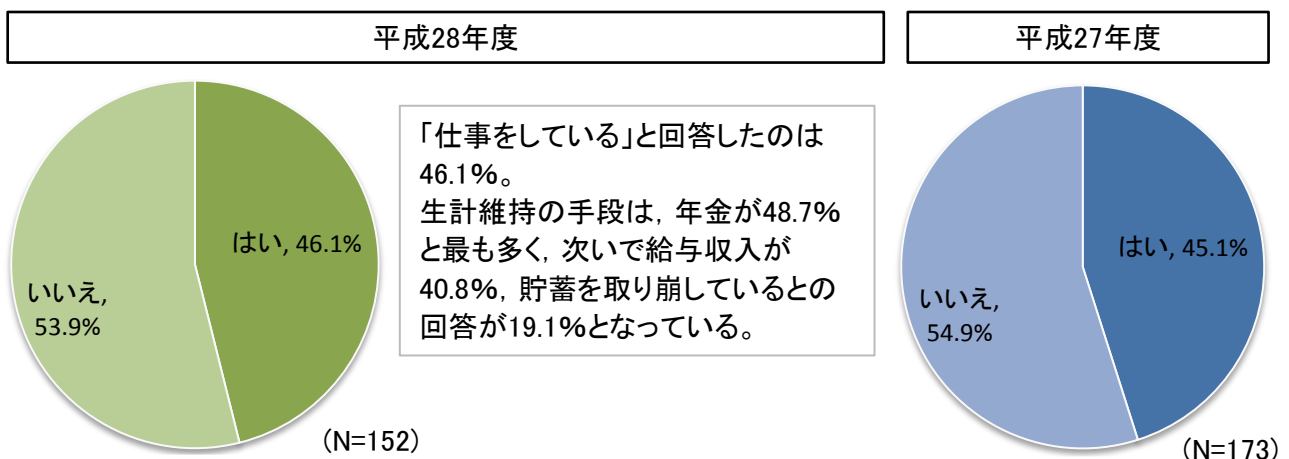
◆問2 あなたの健康の状況を教えてください。



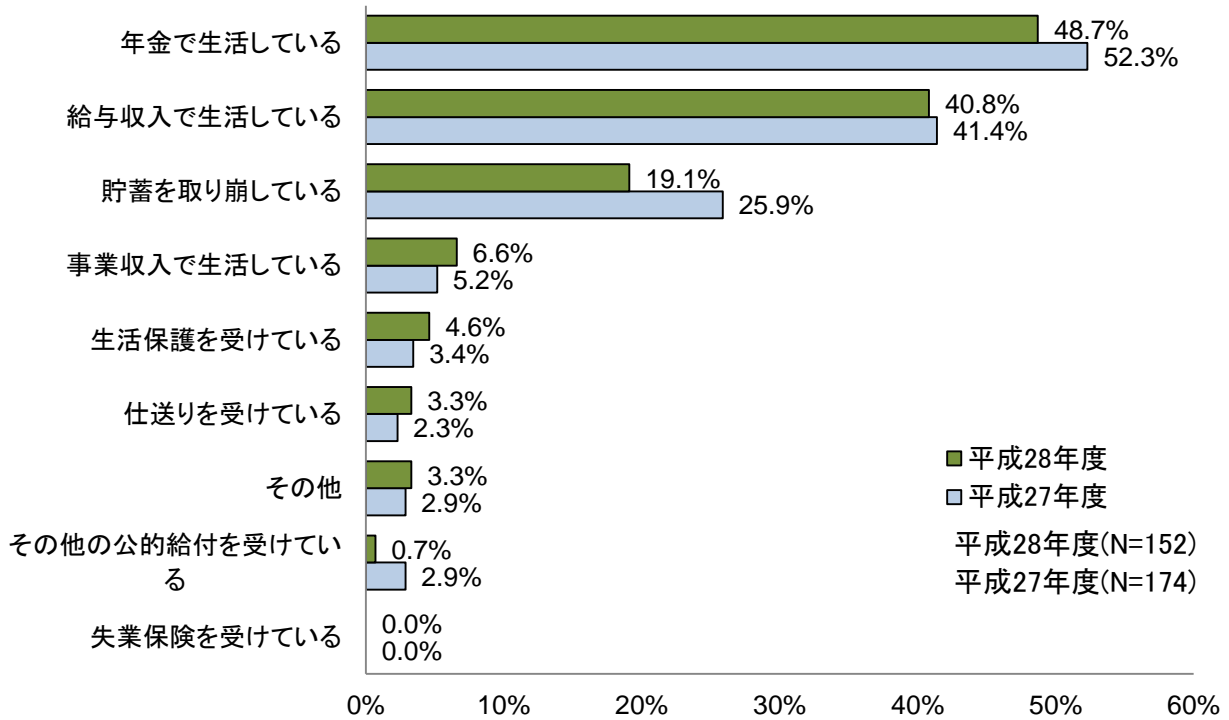
◆問3 近所の方と交流はありますか？



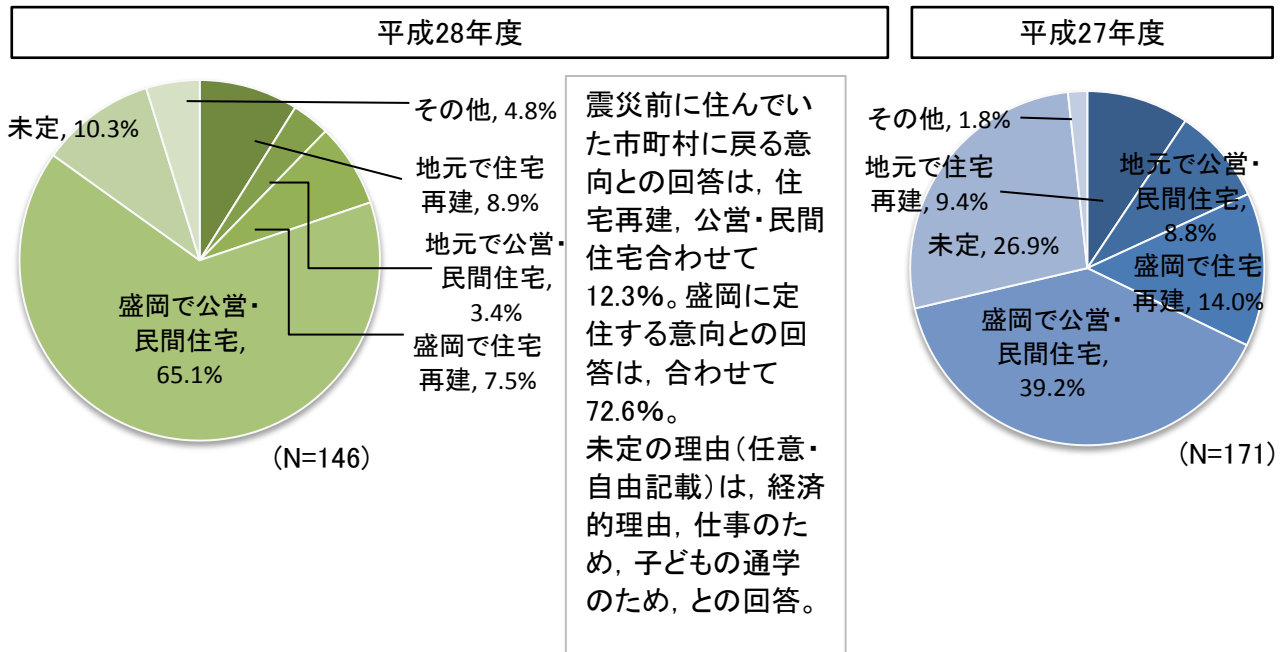
◆問4 あなたは、現在仕事をされていますか？



◆問5 あなたの世帯は、どのように生計を維持していますか？(複数回答)



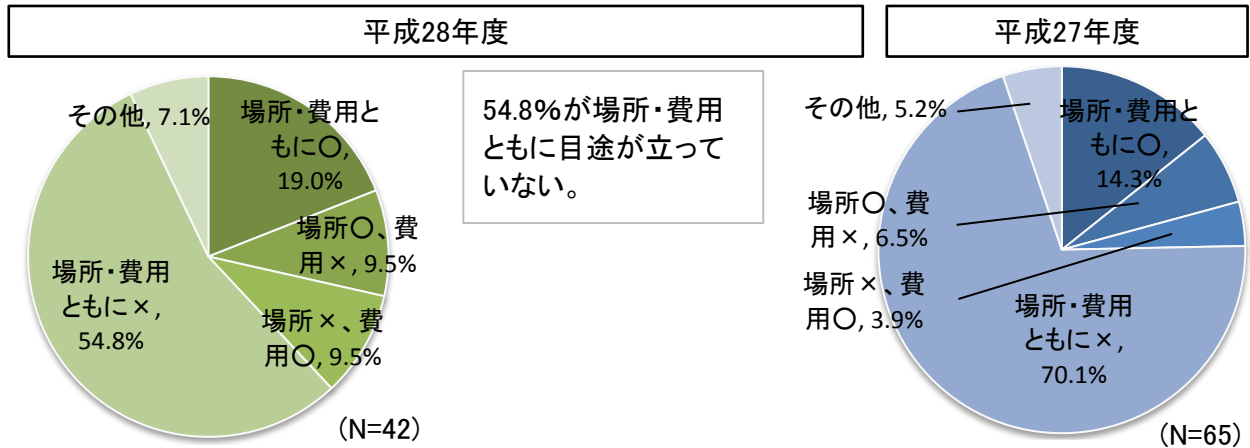
◆問6 これからの住まいをどのようにしたいと考えていますか？



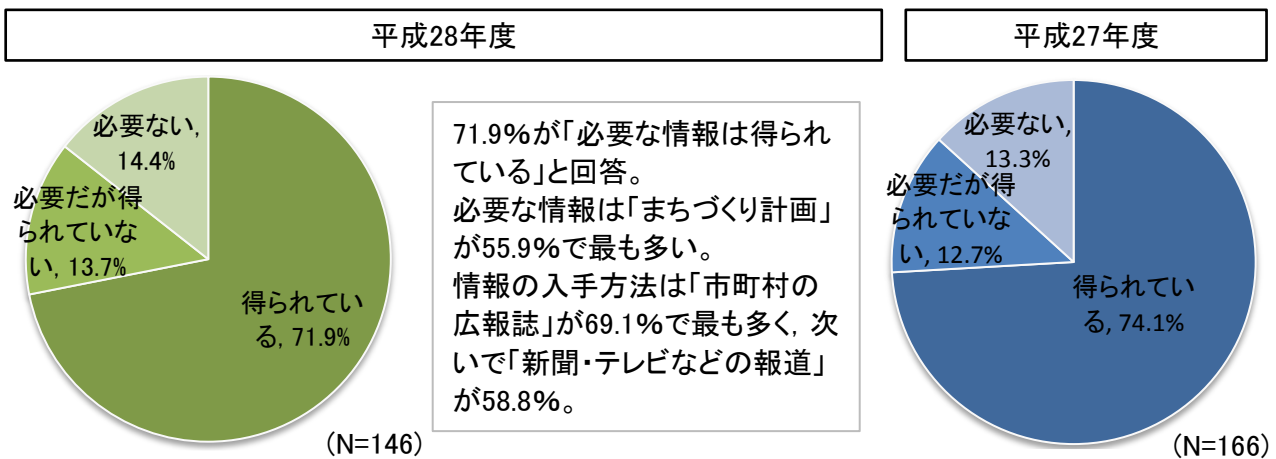
※盛岡で公営・民間住宅への入居を希望する96世帯の内59世帯が、県が実施した意向調査で「内陸災害公営住宅への入居を希望する」と回答している。

〔問6で「震災前に住んでいた市町村で住宅を再建したい」又は「盛岡市内で住宅を再建したい」と回答した方にお伺いします。〕

問6-1 住宅再建の目途は立っていますか？

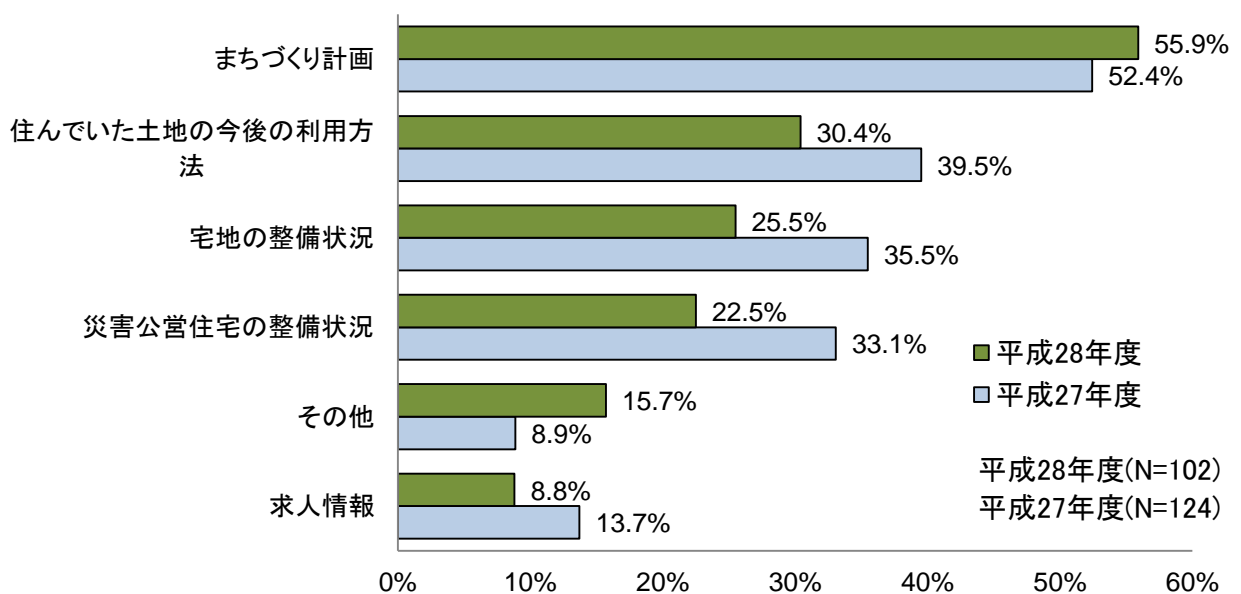


◆問7 震災前に住んでいた市町村について、あなたが必要な情報は得られていますか？



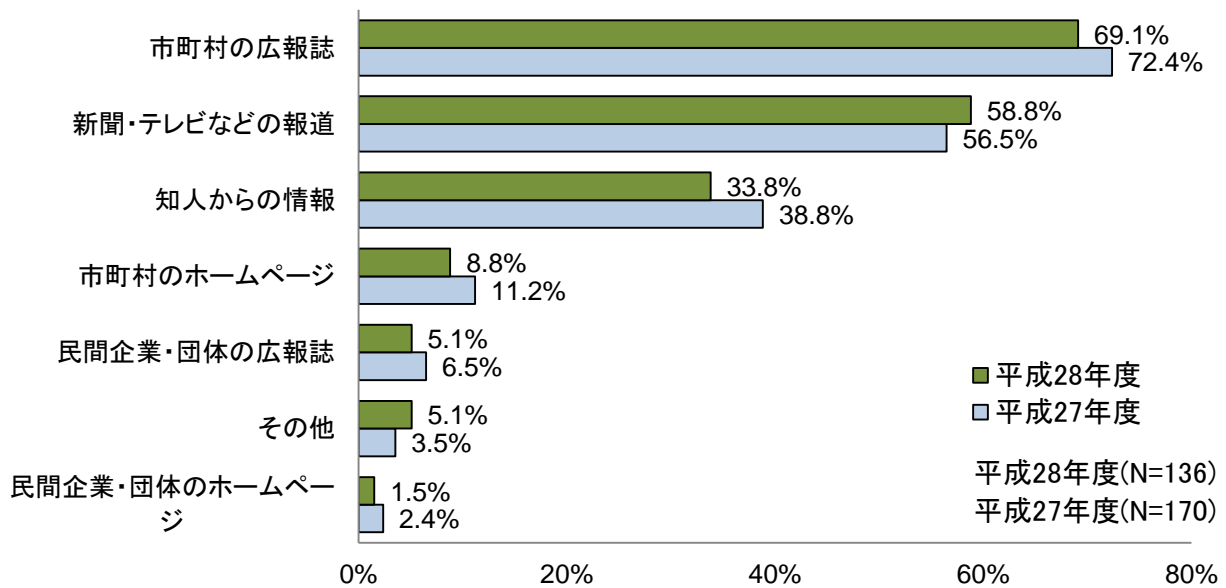
〔問7で「必要な情報は得られている」又は「情報は必要だが得られていない」と回答した方にお伺いします。〕

問7-1 震災前に住んでいた市町村について、必要な情報は何か？（複数回答）

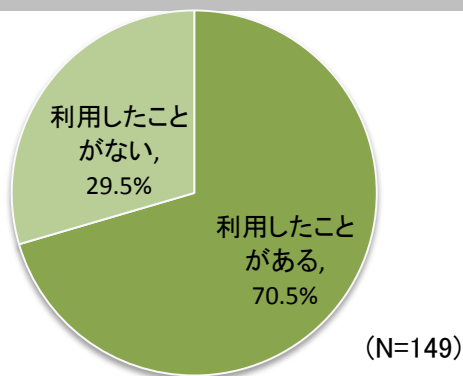


[問7で「必要な情報は得られている」又は「情報は必要だが得られていない」と回答した方にお伺いします。]

問7-2 震災前に住んでいた市町村の情報は、どのようにして得ていますか？(複数回答)



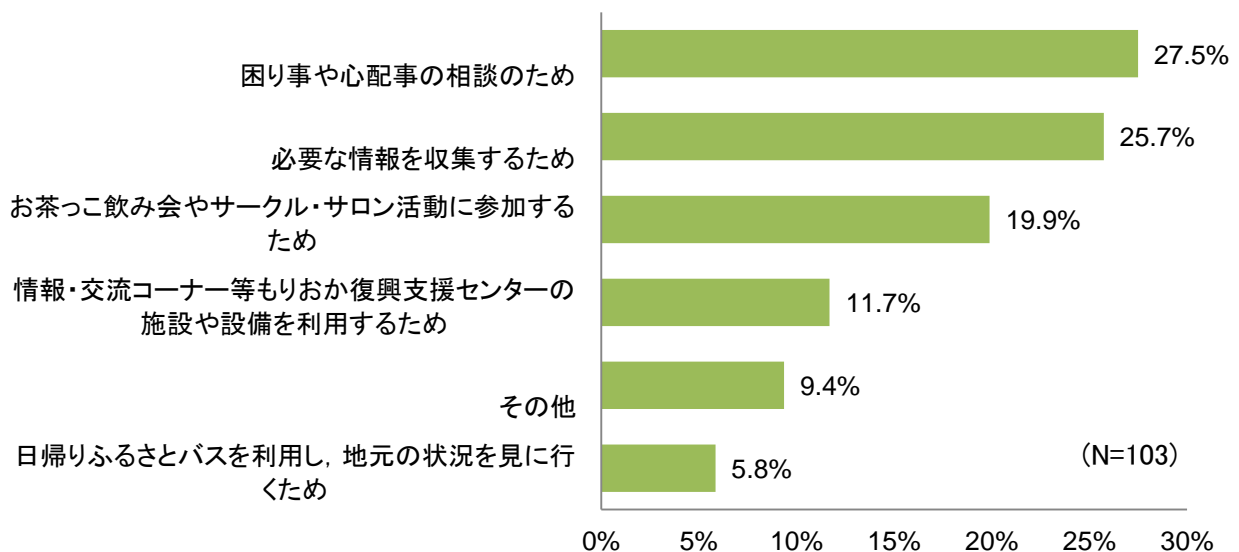
◆問8 あなたは、もりおか復興支援センターを利用したことがありますか？



70.5%が「利用したことがある」と回答。利用目的は「困り事や心配事の相談のため」が27.5%と最も多く、「必要な情報を収集するため」、「お茶っこ飲み会やサークル・サロン活動に参加するため」が次いで多い。

[問8で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。]

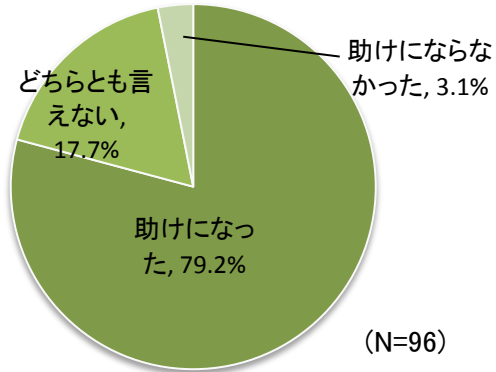
問8-1 あなたは、もりおか復興支援センターをどのように利用しましたか？(複数回答)



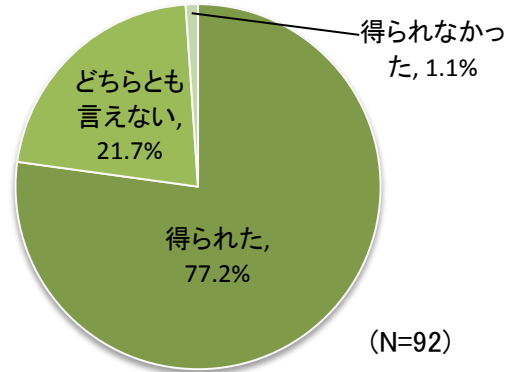
〔問8で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問8-2 あなたは、もりおか復興支援センターを利用してどのように感じましたか？
(1～4について、あてはまるものそれぞれ1つに○印をつけてください。)

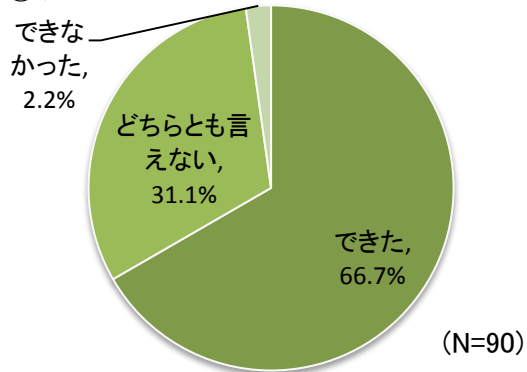
① 困り事や心配事を解決する助けになった



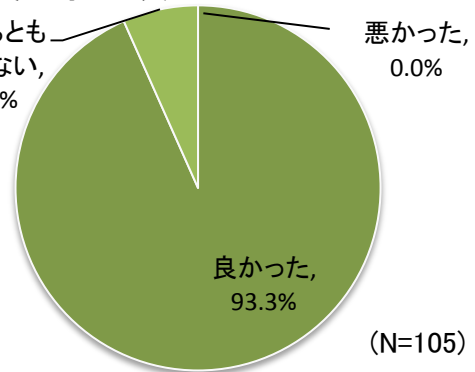
② 必要とする情報が得られた



③ リフレッシュできた



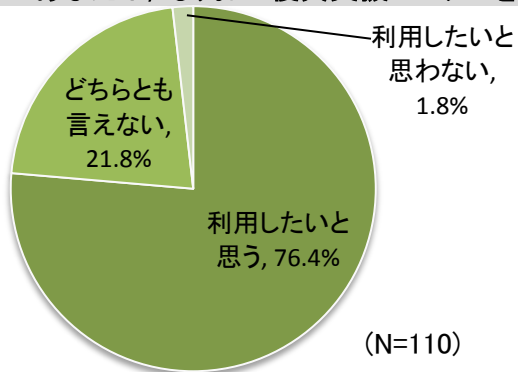
④ 職員の対応が良かった



⑤ その他

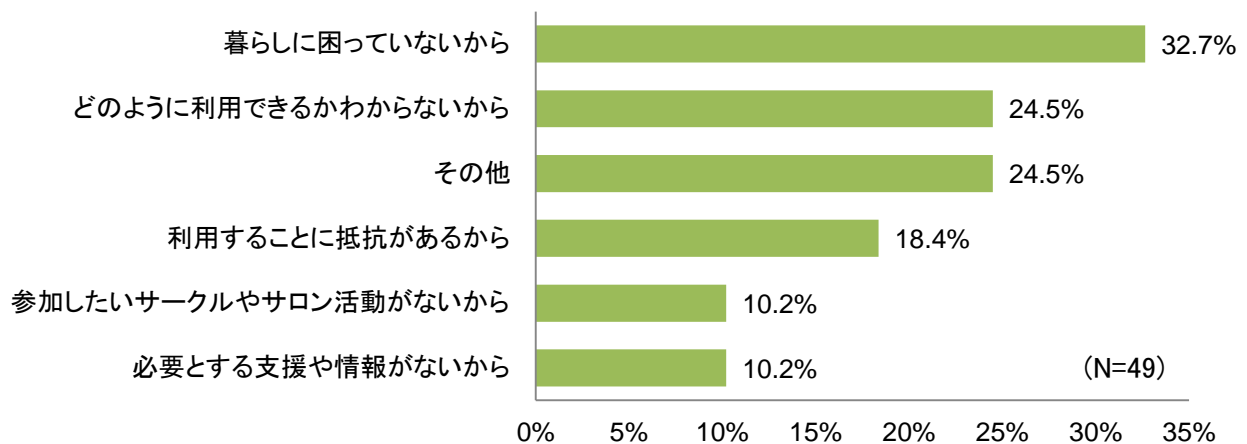
〔問8で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問8-3 あなたは、もりおか復興支援センターを今後も利用したいと思いますか？



76.4%が「利用したいと思う」と回答。

【問8で「利用したことがない」、問8-3で「利用したいと思わない」と回答した方にお伺いします。】
問8-4 あなたが、もりおか復興支援センターを利用しない、今後利用しようと思わない理由を教えてください。



【その他】

- ・時間がない。休日に利用したいが休日は復興支援センターも休みである。
- ・交通手段がない。
- ・体調が悪いので、人とあまり関わりたくない。
- ・まずは自分で解決するようにがんばらなければならないから。
- ・助けにならなかったから。嫌な思いをしたから。

◆問9 現在の困り事や心配事などのほか、盛岡での生活や将来について、日頃考えていることがありましたら自由にご記入ください。

【主なもの】※趣旨を損なわない範囲で修正を加えている部分があります。

- ・内陸と沿岸被災地の温度差を感じる。風化してきたと感じる。
- ・震災後、盛岡市で就職したが、給与が納得いく額ではなく生活に困るほどではないが貯蓄がなかなかできない。職も選べるほど多くないため転職もしづらいので直近ではない10年後、20年後が不安になる時がある
- ・盛岡市は、歴史と文化、自然、そして生活環境レベルの高さと、申し分のないと思っております(冬の雪かき、水抜きもなれてきました)。福島での生活再建か、盛岡での人生か、悩むところです。
- ・病気が悪化したとき、とても不安です。
- ・災害公営住宅が高齢・障害の人にも便利な生活が出来る場所であってほしいです。
- ・大船渡市に実家を再建するが、仕事は盛岡で働きたい。今促進住宅に住まわせてもらっているが、この後どうするかなやんでる。
- ・災害公営住宅がどこにできるかによって、住宅のことを考えたいのだが、来年5月に決まると言うのは、時間がかかりすぎる。もう少し早く決まってほしい。
- ・避難して盛岡に来て5年になります。職にも就きましていつまでも避難者でいられないと考えておりますが盛岡で生きていく覚悟が出来ているのかという迷いもあります。
- ・家賃補助が終了次第、福島県に戻らざるをえない状況です。本当に安全なのか、放射線の事が気になり、子供も小さいので盛岡市に住み続けたいのが本当の所ですが…。
- ・今の仕事も落ち着き、心配事が小さくなりつつあります。周りからのサポートのおかげもあり、今は盛岡での生活が楽しいです。
- ・年令を重ねる事に、身体的な心配はありますがあまり苦しんでもしかたがないので楽しく過ごしたいと思っています。
- ・みなし住宅から引越する事大変心配です。78歳です。体の調子悪いです。
- ・地元が恋しい。帰郷はいつになるかいつも考えている。